

《 コラム 》 Vol.44

訪タイ 2024年8月

今回は久しぶりにタイに行ってきましたので、そのお話です。  
お盆休み前に1週間ほど滞在してきました。  
今回はいろいろなエピソードがありました。

まずスワナプーム国際空港に着いたのは夜中の11時。  
夜遅くでしたので、あらかじめ現地スタッフに選んでもらった空港近くのホテルを予約していました。  
現地のホテルで価格は日本円で4,000円くらい、とても良心的です。  
そこはアパートの様な建物が何棟もあるような感じのホテルでした。  
チェックインして案内されたのは、第3棟の2階の部屋。  
2階でしたのでポーターさんに荷物を担いでもらい、階段で上って部屋へ。  
格安のホテルなので質素な部屋でしたが、わりと清潔でした。  
寝るだけなので、全然OKです。  
翌朝チェックアウトしようとして、部屋を出てビックリ！  
なんとこのホテル、エレベーターがありません！  
棟の外に出てみると、おそらく5階建て。  
2階で助かったエレベーター無しのホテルでした。

ホテルから指サックメーカー（工場）までは、運転手付きのレンタカーで移動。  
レンタカー代はガソリン代込みで約8,000円、とてもリーズナブル。  
工場までの車窓から感じたのは、電気自動車が少し増えている気がしました。

日中は工場で打ち合わせ。  
指サックの価格交渉や、新製品開発のお手伝い等々。  
昼食はパッ・ガッパ・カオ・プラーマック（イカのガパオライス）とトム・カー・ガイ（チキンスープ）、とても美味でした。

この日の夕食は工場からちょっと田舎に入ったところにあるタイのローカルレストラン。  
ここのレストランのオーナーが日本のアニメが好きらしく、キャラクターのフィギュアが所狭しに陳列されております。  
ウルトラマン、仮面ライダー、鉄人28号、ロボコン等々、昭和のキャラクターがギッシリ！  
インシタ映え間違いなしです！

おもちゃ鑑定の北原照久氏に鑑定してもらおうと、おそらくかなりの金額になりそうです。

フィギュアを眺めながら、何品かのタイ料理をオーダー、飲み物は当然タイビールの代表格シンハービール（通称ビアシン）。

最近では日本のスーパーマーケットでも見かけます。

さて、オーダーした待望のビアシンの瓶ビールがテーブルに届きます。

ビアジョッキも瓶ビールもキンキンに冷えております。

ビールをジョッキに注いでビックリ仰天！

なんと、注いだビールが特撮映像のように凍っていきます！

初めて見ました、ビールの過冷却！

水の過冷却は過去に経験がありましたが、ビールの過冷却は初めてでした。

ゆっくりと注がないと、すぐにビールが溢れてしまうので要注意です。

その日の夜はアヤタヤに一泊。

3日目からはバンコクに宿泊でした。

バンコクのホテルは、前回に宿泊したホテルをネットで予約をしておりました。

いざ、ホテルにチェックイン。

ここでとんでもないことが起こります。

カウンター越しのお姉さんに予約情報を調べてもらおうと・・・

「すみません、予約が入っていないようです。」

携帯に届いている予約の確認メールをお姉さんに見せると・・・

なんと、「この予約は違うホテルです」との事！！！！

同じ系列のホテルで価格も一緒。

間違ったのはホテルの場所。

前回泊ったのは **Phrom Phong**（プロンポン）、今回間違えて予約したのは **Phloen Chit**（プルンチット）。

同じPで始まるので間違って予約してしまったようです。

幸い **BTS**（バンコクの高架鉄道）で3つ目の駅の距離、近くで助かりました。

さらに間違ったホテルのチェックイン時に、現地在住の友人と待ち合わせていました。

友人に事情を説明し、友人の会社の車で今回予約したホテルまで無事に送ってもらいました。

めでたし、めでたし。